

令和2年度 人権教育 全体計画

小笠原村立小笠原中学校

<p>法令等</p> <p>日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領 東京都人権施策推進指針 東京都教育委員会教育目標 小笠原村教育委員会教育目標 等</p>	<p>学校教育の目標</p> <p>○よく学び、考え、行動する人 ○やさしくたくましい人 ○社会の一員として貢献できる人</p>	<p>生徒の実態と課題</p> <p>○明朗闊達である。 ○競争する意欲や向上心がやや不足している。</p>
<p>育てたい生徒</p> <p>「グローバルな視点で物事を考え、行動できる生徒」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物事を客観的な資料等に基づいて多様な視点から考え、自信をもって自らの意見や主張を発表できる生徒 ・自らを冷静に見つめ、人の気持ちや立場を深く考えながら、公正な判断に基づいて行動できる生徒 ・自らの力をより高く伸ばそうとする向上心を持ち、その力を進んで地域や社会のために役立てようとする生徒 		<p>教師の願い</p> <p>○思いやりの心を持ち、他者を尊重できる生徒。 ○自己の生き方を前向きに考え、向上心をもって他者とともに伸びようとする生徒。</p>
<p>人権教育の重点目標</p> <p>生徒一人一人が人権の意義や重要性について理由を深め、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになること。いじめの防止と根絶。</p>		<p>地域住民の願い</p> <p>○基本的生活習慣を身に付け、豊かな心を持ち、地域を大切にすること。</p>

<p>人権教育で目指す生徒像</p> <p>様々な人権課題について理解と認識を深め、自らの課題として偏見や差別の解消に努めることのできる生徒。</p>	<p>人権教育を通じて育てたい資質・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○知識的側面：自由、責任、正義、個人の尊厳、権利、義務などの諸概念についての知識、人権の歴史や現状についての知識、国内法や国際法等に関する知識、自他の人権を擁護し人権侵害を予防したり解決したりするために必要な実践的な知識など。 ○価値的・態度的側面：人間の尊厳の尊重、自他の人権の尊重、多様性に対する肯定的評価、責任感、正義や自由の実現のために活動しようとする意欲。 ○技能的側面：コミュニケーション能力、違いを認めて受容する能力、協力的・建設的に問題解決に取り組む能力。
--	--

<p>各教科</p> <table border="1"> <tr> <td>国語</td> <td>作品や言語を通じて他者を理解し、適切に表現する能力を育成し、コミュニケーション能力や違いを認めて受容する態度を育てる。</td> </tr> <tr> <td>社会</td> <td>日本や世界の歴史・地理の学習を通し、自国の理解や国際理解につなげるとともに、国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数理的な問題解決能力を育み、真理を追究しようという姿勢を身に付けさせ、遂行力を高める。</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>科学的な見方や考え方を養い、生命を尊重する態度を育てる。</td> </tr> <tr> <td>音楽</td> <td>表現及び鑑賞の活動を通して豊かな情操を養うとともに、伝統音楽の学習を通して我が国や各国の文化を理解し、そのよさを体感する。</td> </tr> <tr> <td>美術</td> <td>表現及び鑑賞の活動を通して、創造活動の喜びを味わい、感性を豊かにし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。</td> </tr> <tr> <td>保健</td> <td>競技を通して他者との関わりの重要性を学び、協力・公正の態度を育てる。</td> </tr> <tr> <td>技家</td> <td>生活に深く関わる体験的学習を通して、生活を充実させる方法を学ぶとともに、情報処理の正しい在り方を身に付ける。</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>言語や文化の違いの中から、国際理解の基礎的な力を培うとともに、英語の学習を通してコミュニケーション能力の基礎を養う。</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>課題を見付け、判断し、解決する能力や態度を育てる。学び方や、ものの考え方を身に付け、探究活動や体験的活動を通し、問題解決能力を養い、自己の生き方を考えることができる人間を育成する。</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>インターネット等を使用する機会をとらえて、情報モラルについて学び、他者を誹謗中傷することなく安全な利用ができるような態度を育てる。教員は、いじめの早期発見に努め、組織的に速やかに対応する。</td> </tr> </table>	国語	作品や言語を通じて他者を理解し、適切に表現する能力を育成し、コミュニケーション能力や違いを認めて受容する態度を育てる。	社会	日本や世界の歴史・地理の学習を通し、自国の理解や国際理解につなげるとともに、国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。	数学	数理的な問題解決能力を育み、真理を追究しようという姿勢を身に付けさせ、遂行力を高める。	理科	科学的な見方や考え方を養い、生命を尊重する態度を育てる。	音楽	表現及び鑑賞の活動を通して豊かな情操を養うとともに、伝統音楽の学習を通して我が国や各国の文化を理解し、そのよさを体感する。	美術	表現及び鑑賞の活動を通して、創造活動の喜びを味わい、感性を豊かにし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。	保健	競技を通して他者との関わりの重要性を学び、協力・公正の態度を育てる。	技家	生活に深く関わる体験的学習を通して、生活を充実させる方法を学ぶとともに、情報処理の正しい在り方を身に付ける。	英語	言語や文化の違いの中から、国際理解の基礎的な力を培うとともに、英語の学習を通してコミュニケーション能力の基礎を養う。	総合	課題を見付け、判断し、解決する能力や態度を育てる。学び方や、ものの考え方を身に付け、探究活動や体験的活動を通し、問題解決能力を養い、自己の生き方を考えることができる人間を育成する。	その他	インターネット等を使用する機会をとらえて、情報モラルについて学び、他者を誹謗中傷することなく安全な利用ができるような態度を育てる。教員は、いじめの早期発見に努め、組織的に速やかに対応する。	<table border="1"> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">特別活動</td> <td>学級活動</td> <td>○生活上の諸問題を解決する中で、自己及び他者の個性を理解し尊重する心を養う。 ○社会の一員としての自覚と責任、望ましい人間関係を確立する。</td> </tr> <tr> <td>生徒指導</td> <td>○偏見のない、人権尊重の精神を育成する。 ○自らの生き方を考え、主体的に行動できる態度を養う。</td> </tr> <tr> <td>生徒会活動</td> <td>○ボランティア活動を推進し、社会の一員としての自覚を育てる。 ○行事の企画・運営を通じ、互いに協力する態度を養う。</td> </tr> <tr> <td>学校行事</td> <td>○集団の一員として、自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、行動する力を養う。</td> </tr> <tr> <td>道徳科</td> <td>○各教科および特別活動等の教育活動全体を通じて行われる道徳教育の要とし、道徳的実践意欲と態度を育成する。 ○生徒一人一人が自らの生き方を見つめ、よりよい人間としての生き方を主体的に追求しようとする意欲を養う。 ○いじめに関連した道徳科の授業を計画的に実施する。</td> </tr> </table>	特別活動	学級活動	○生活上の諸問題を解決する中で、自己及び他者の個性を理解し尊重する心を養う。 ○社会の一員としての自覚と責任、望ましい人間関係を確立する。	生徒指導	○偏見のない、人権尊重の精神を育成する。 ○自らの生き方を考え、主体的に行動できる態度を養う。	生徒会活動	○ボランティア活動を推進し、社会の一員としての自覚を育てる。 ○行事の企画・運営を通じ、互いに協力する態度を養う。	学校行事	○集団の一員として、自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、行動する力を養う。	道徳科	○各教科および特別活動等の教育活動全体を通じて行われる道徳教育の要とし、道徳的実践意欲と態度を育成する。 ○生徒一人一人が自らの生き方を見つめ、よりよい人間としての生き方を主体的に追求しようとする意欲を養う。 ○いじめに関連した道徳科の授業を計画的に実施する。
国語	作品や言語を通じて他者を理解し、適切に表現する能力を育成し、コミュニケーション能力や違いを認めて受容する態度を育てる。																																	
社会	日本や世界の歴史・地理の学習を通し、自国の理解や国際理解につなげるとともに、国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。																																	
数学	数理的な問題解決能力を育み、真理を追究しようという姿勢を身に付けさせ、遂行力を高める。																																	
理科	科学的な見方や考え方を養い、生命を尊重する態度を育てる。																																	
音楽	表現及び鑑賞の活動を通して豊かな情操を養うとともに、伝統音楽の学習を通して我が国や各国の文化を理解し、そのよさを体感する。																																	
美術	表現及び鑑賞の活動を通して、創造活動の喜びを味わい、感性を豊かにし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。																																	
保健	競技を通して他者との関わりの重要性を学び、協力・公正の態度を育てる。																																	
技家	生活に深く関わる体験的学習を通して、生活を充実させる方法を学ぶとともに、情報処理の正しい在り方を身に付ける。																																	
英語	言語や文化の違いの中から、国際理解の基礎的な力を培うとともに、英語の学習を通してコミュニケーション能力の基礎を養う。																																	
総合	課題を見付け、判断し、解決する能力や態度を育てる。学び方や、ものの考え方を身に付け、探究活動や体験的活動を通し、問題解決能力を養い、自己の生き方を考えることができる人間を育成する。																																	
その他	インターネット等を使用する機会をとらえて、情報モラルについて学び、他者を誹謗中傷することなく安全な利用ができるような態度を育てる。教員は、いじめの早期発見に努め、組織的に速やかに対応する。																																	
特別活動	学級活動	○生活上の諸問題を解決する中で、自己及び他者の個性を理解し尊重する心を養う。 ○社会の一員としての自覚と責任、望ましい人間関係を確立する。																																
	生徒指導	○偏見のない、人権尊重の精神を育成する。 ○自らの生き方を考え、主体的に行動できる態度を養う。																																
	生徒会活動	○ボランティア活動を推進し、社会の一員としての自覚を育てる。 ○行事の企画・運営を通じ、互いに協力する態度を養う。																																
	学校行事	○集団の一員として、自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、行動する力を養う。																																
	道徳科	○各教科および特別活動等の教育活動全体を通じて行われる道徳教育の要とし、道徳的実践意欲と態度を育成する。 ○生徒一人一人が自らの生き方を見つめ、よりよい人間としての生き方を主体的に追求しようとする意欲を養う。 ○いじめに関連した道徳科の授業を計画的に実施する。																																

教職員の研修

- 人権教育プログラム等を活用して、人権教育に関わる基本的な考えについて確認し、人権教育の視点をもった授業研究や指導計画の点検・評価、改善を行う。
- いじめ防止及び生徒理解に関する校内研修を実施する。
- 個人情報の保護について理解し、適切な配慮をして業務を遂行する。
- 知的財産権についての理解を深める。

家庭・地域社会等との連携

- 学校公開日を設け授業参観を呼びかける。保護者会、道徳授業地区公開講座を開き、また「学校だより」などを通して心の教育についての交流を図る。
- 地域行事に学校が積極的に関わり、生徒の豊かな心の育成のために相互理解を図る。
- いじめに関しての学校サポートチームを組織し、情報を共有して速やかに対応していく。

異校種間の連携

- 小中高教科交流会などの合同研究会や研修会を開催し、教職員が相互に児童・生徒等の実態や指導の在り方などについて理解を深め、広い視野に立って教育活動の改善・充実を図る。
- 連合運動会、部活動などを連携して取り組むことにより、豊かな人間形成を図る。

令和2年度 人権教育 指導計画

小笠原村立小笠原中学校

	各教科(教科・学年)	道徳科(学年)	総合(学年)	行事・生徒会・他
4月	肖像権・著作権(美全) 家族・家庭と子どもの成長 (技家1)	思いやり、感謝(1) 礼儀(2)		入学式・オリエンテーション・SC面接・保護者面談・保護者会
5月	幼児の心身の発達(技3) 情報モラル(技家2) 著作権・知的財産権(技家2)	公正、公平、社会正義(1) 生命の尊さ(2) 社会参画、公共の精神(3)	夜明山戦跡調査(2) 修学旅行(3)	校内研修(生徒理解) AED講習
6月	地域紛争とグローバル化(社3)	向上心、個性の伸長(1) 公正、公平、社会正義(2) 相互理解、寛容(3)	母島移動教室(1) 硫黄島訪島(2) 小笠原高校訪問(3)	ふれあい月間 PTAノロ落とし
7月	家族を考える(技家・3)	国際理解、国際貢献(1) 遵法精神、公德心(2) 生命の尊さ(3)		遠泳大会 三者面談
9月	新しい国づくりへの道(社2) 人権の歴史(社3) 基本的人権の尊重(社3) 平和主義(社3)	友情、信頼(1) 向上心、個性の伸長(2) 相互理解、寛容(3)	東平外来種駆除(1)	海洋センターホランティア 学習面談 校内研修(生活指導)
10月	自由民権運動(社2)	公正、公平、社会正義(1) 社会参画、公共の精神(2) 公正、公平、社会正義(3)		連合運動会 保護者会
11月	司法への参加と人権の保障 (社3)	家族愛、家庭生活の充実(1) 公正、公平、社会正義(2)	学校公開(全) 職場体験(2)	ふれあい月間
12月	よりよい食生活(技家1)	相互理解、寛容(2)		PTA餅つき大会 人権週間 赤い羽根募金活動 三者面談
1月	秀吉の朝鮮出兵(社1)	友情、信頼(1) 社会参画、公共の精神(2)	働く人の話を聞く会(1)	百人一首大会 ロードレース大会
2月	豊臣秀吉の政治と外交(社1) 国際的地位の向上と韓国併合 (社2) 安全な住まい(技家2)	相互理解、寛容(1) 国際理解、国際貢献(3)	学校公開・展示発表会(全)	ふれあい月間 道徳授業地区公開講座 校内研修(生徒理解)
3月	身分制度の確立(社1)	節度節制(2) 生命の尊さ(3)	郷土講座(1,2)	三年生を送る会 三者面談・保護者会・卒業式